

Hello! Baby・kids

3月生まれ

5月生まれの子どもを募集中

- 対象 町内に住み、5月で1歳～3歳になる子ども
- 申し込み 3月15日(金)までに投稿する写真・住所・親子の氏名(ふりがな)・子の生年月日・電話番号・子どもへのコメント(22文字以内)・広報おかがきへの意見をおかがきPR課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出

くまのにしょう
熊鱈光称ちゃん(1歳)
令和5年3月2日生まれ
元気に育て光ちゃん
1歳のお誕生日おめでとう!



よてはると
横手晴仁ちゃん(1歳)
令和5年3月16日生まれ
祝1歳!産まれてきてくれて
ありがとう♡



岡垣歴史文化研究会が主催します 元松原・新松原地区の史跡巡り

岡垣町中部の元松原・新松原は、背後に三里松原があり、大きな山のない低地の集落です。江戸時代に吉木村や手野村から分離された元松原・新松原地区の自然や史跡に触れながら、春のまち歩きを楽しんでみませんか。

※参加を希望する人はマスクを着用するなど、感染症対策にご協力ください。



とき 3月24日(日)午前9時30分～正午
※受け付けは午前9時から
※雨天中止

ところ 中央公民館駐車場集合

費用 無料

問い合わせ 岡垣歴史文化研究会(平野)
☎ 283-1216

短歌・俳句・川柳

一般の作品

祝米寿老眼鏡と赤ワイン

井上アヤノ

正月も餅は食われぬお年寄り

恵家健生

月明かり野面照らして雪化粧

中村行雄

吹く風の芳ぐわしすでに梅三分

山村英之

年賀状よりはみ出す児童の書

猿生照未

〔岡垣短歌教室(植村隆雄 選)〕

中天に懸かる寒月煌々と

思わず祈る来る年の平和を

華やかなおせちのチラシが誘惑す

藤原一子

手抜きしたくて毎日悩む

飛高弘子

シクラメンと千両を飾り玄関に

新年を待つ雰囲気つくる

暖かい今年の冬は異常だわ

石田真知子

粉雪の舞うそれが年末よ

黒瀬里美

〔岡垣川柳会〕

子の代に口は出さぬが金は出る

山田眞理子

孫の守代わりばんこに鬼になり

藤原一子

検診が二つ見つけたクラクシヨン

坂本堂

ブレーキを交互に踏んでいい夫婦

廣渡憲峰

〔青葉短歌会〕

通学の集合場所はアコウの木

誰も言わねどいつしか決まり

山口茂



お客様の笑顔が
何よりの喜び

おだ れいな
小田 麗奈さん

令和5年9月に海辺の料理小宿はつしろに入社し、フロントで電話対応や会計などの接客を担当している。

町内の企業を、社員の皆さんが紹介!



企業訪問

Part.12

海辺の料理小宿はつしろ

昭和39年、全国でも屈指の豊かな漁場・玄界灘に面した波津漁港近くで「太田屋旅館」として営業を開始しました。以来、料理旅館として、訪れる人に「新鮮な魚介を新鮮な状態で届ける」ことにこだわっています。昨年4月に、全室オーシャンビューの客室へとリニューアルを行い、「お客様第一」の精神のもと、温かいサービスを提供しています。



■入社のきっかけは何ですか

入社前にお客さんとしてはつしろに来たとき、温かいおもてなしを受けたことが印象に残っていて、入社を希望しました。子育てをしながら働いているので、勤務時間などに配慮してもらえる点も魅力的でした。

老舗の旅館ということもあり、入社前は少し敷居が高いイメージもありましたが、入ってみるとアットホームな雰囲気、馴染みやすいと感じています。

■業務で大切にしていることは何ですか

はつしろにお電話をくださったお客様のご要望をきちんと聞き取りすることを大切にしています。例えば、会食であれば、お誕生日会や法事など、会食の目的などをお尋ねします。内容によってお客様にぴったりのプランをご提案するほか、聞き取った内容は漏れの無いように館内のスタッフと共有し、相応しいおもてなしに繋がります。食物アレルギー、歩く



のが難しいなど、さまざまなお客様がいらっしゃいますので、配慮の行き届いたおもてなしのためにも、丁寧な聞き取りを心掛けています。

聞き取りにより、スタッフ同士がうまく連携しておもてなしをすることで、はつしろのお料理やサービスを喜んでいただいたときはうれしく思います。

■今後の目標を教えてください

入社してからまだ日が浅いため、今はまず、仕事をきちんと覚えることが目標です。また、いらっしゃったお客様には気持ちの良いおもてなしをして、はつしろを好きになってもらい、また来たいと思っていただけるような接客ができればと思っています。

所在地 原 670-14
業種 旅館
従業員数 10人
電話番号 093-283-0001



▲ホームページはコチラ

募集 町民ふれあい広場では、お知らせ、サークルなどの紹介、イラスト・写真、俳句・短歌・川柳などを募集します。※営利・政治・宗教に関するものなど、掲載できないものもあります。
申し込み 掲載号の前々月15日(5月号は3月15日)までに住所・氏名・電話番号・原稿などをおかがきPR課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出※応募多数のときは抽選

麦の芽が十センチ程に伸びし田に
天使の光おごそかに差す
早川京子
見えはじむ瞳に映るパパとママ
にこりと微笑む写メール届く
新川正恵
てのひらに受けれど儂し風花は
君の便りか一行ほどの
石松清美
【青嶺岡垣俳句会】
声に出し真言となふ礼納
岩崎要子
万葉の相聞の歌碑木の實際る
平村久恵
突堤の赤き灯台冬怒濤
天本睦子
柩出づ雪吊り高き松のもと
青竹町子
【サンリーアイ俳句会】
大いなる英彦の黙や除夜の鐘
平位瑛子
ふうわりと鳩降り来る四日かな
高永いく子
満天の星にまぎれず寒北斗
井村晴代
能登地震祈るばかりと初日記
石田祐一